

福岡県居住者の「食」に関する調査 【結果報告書】

2013年7月
株式会社ジーコム 生活行動研究所

1. 調査方法

弊社アンケートモニター「コムネット」に対するインターネット調査

2. 調査対象

福岡県在住の20歳以上の男女

3. 調査時期

平成25年5月21日(火)～5月27日(月)

4. 調査規模

700サンプル

【標本構成】

■性	件数	構成比(%)
男性	350	50.0
女性	350	50.0
全体	700	100.0

■年代	件数	構成比(%)
20代	140	20.0
30代	140	20.0
40代	140	20.0
50代	140	20.0
60代	140	20.0
全体	700	100.0

■ライフステージ	件数	構成比(%)
未婚	197	28.1
既婚・子供なし	85	12.1
既婚・小学生以下の子供	158	22.6
既婚・中学生以上の子供	110	15.7
子育て終了	150	21.4
全体	700	100.0

■居住地	件数	構成比(%)
福岡市	372	53.1
福岡市以外の都市圏	146	20.9
その他の福岡県	182	25.8
全体	700	100.0

■職業	件数	構成比(%)
会社員	216	30.9
公務員	24	3.4
団体職員	10	1.4
会社役員	16	2.3
派遣社員・契約社員	45	6.4
商工自営	33	4.7
農林漁業	2	0.3
自営手伝い	7	1.0
自由業(医者・弁護士など)	16	2.3
学生	22	3.1
パート・アルバイト	78	11.1
専業主婦(主夫)	170	24.3
無職	60	8.6
その他	1	0.1
全体	700	100.0

【報告書の見方】

- ・本文及び図中に示した調査結果の数値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、全項目の回答比率の合計が100.0%とならない場合や合計値に誤差が生じる場合がある。
- ・複数の回答を求めた質問では、回答比率の合計が100.0%を超えることがある。
- ・報告書中の図表では、コンピューター入力の都合上、回答選択肢の表現を短縮している場合がある。

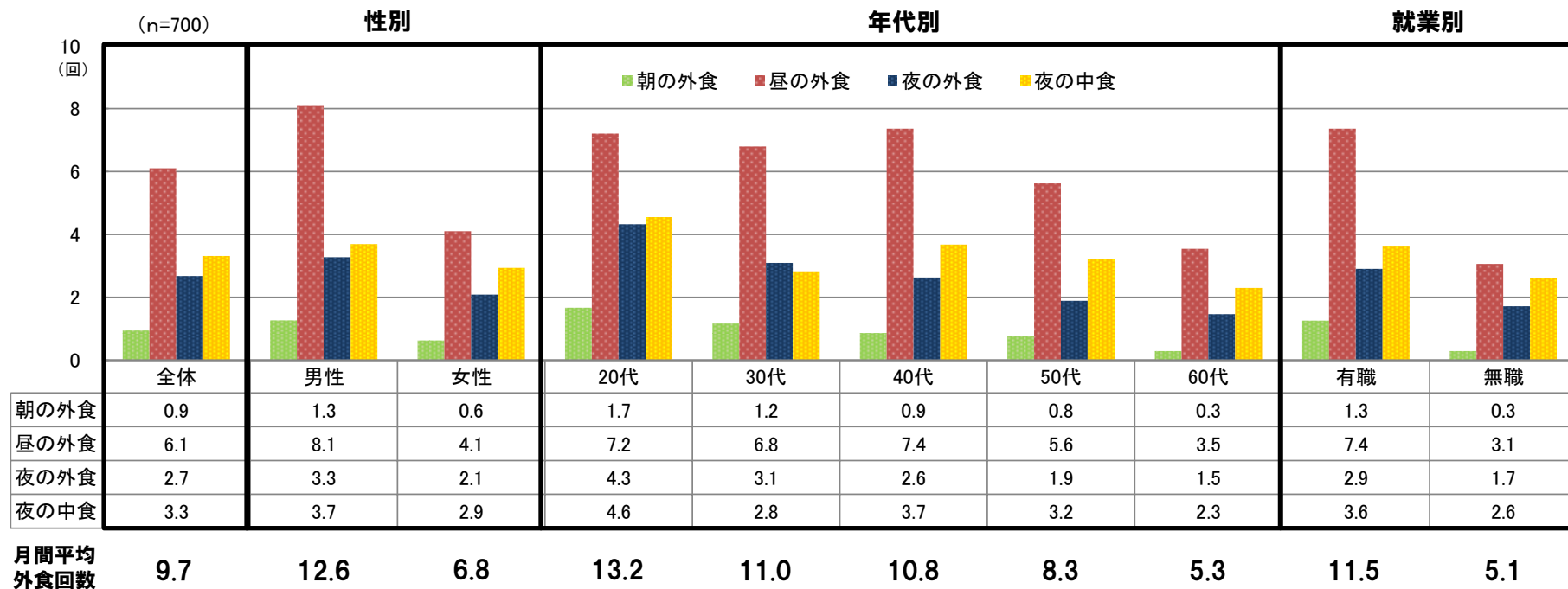
1. 外食・中食の頻度

1カ月間の外食回数は約10回。外食・中食の頻度が高いのは男性や若年世代である。

朝、昼、夜の外食のうち、全体で最も頻度が高いのは「昼の外食」で、月間平均6.1回。朝昼夜の外食回数を合計すると、1カ月に9.7回である。また、夕食での中食頻度は月間平均3.3回で、夜の外食頻度よりも高くなっている。

- ・性別に見ると、いずれも女性に比べて男性の頻度が高く、月間の平均外食回数では約2倍の開きがある。
- ・年代別では、昼の外食を除いて20代の外食・中食頻度が最大である。また、年代が下がるにつれて月間平均外食回数が多くなっている。
- ・就業別では、有職層は無職層に比べて外食・中食の頻度が高く、特に朝食と昼食の外食では開きが大きい。

◆外食及び中食の月間平均回数【各単一回答(加重平均)】



* 月間平均回数: 「週5回以上」=24、「週3~4回」=14、「週1~2回」=6、「月2~3回」=2.5、「月1回」=1、「2~3ヶ月に1回」=0.4、「半年に1回程度」=0.17、「年に1回」=0.08、「それ以下・ほとんどしない」=0として算出した

* 月間平均外食回数は、朝・昼・夜の外食回数の合計値

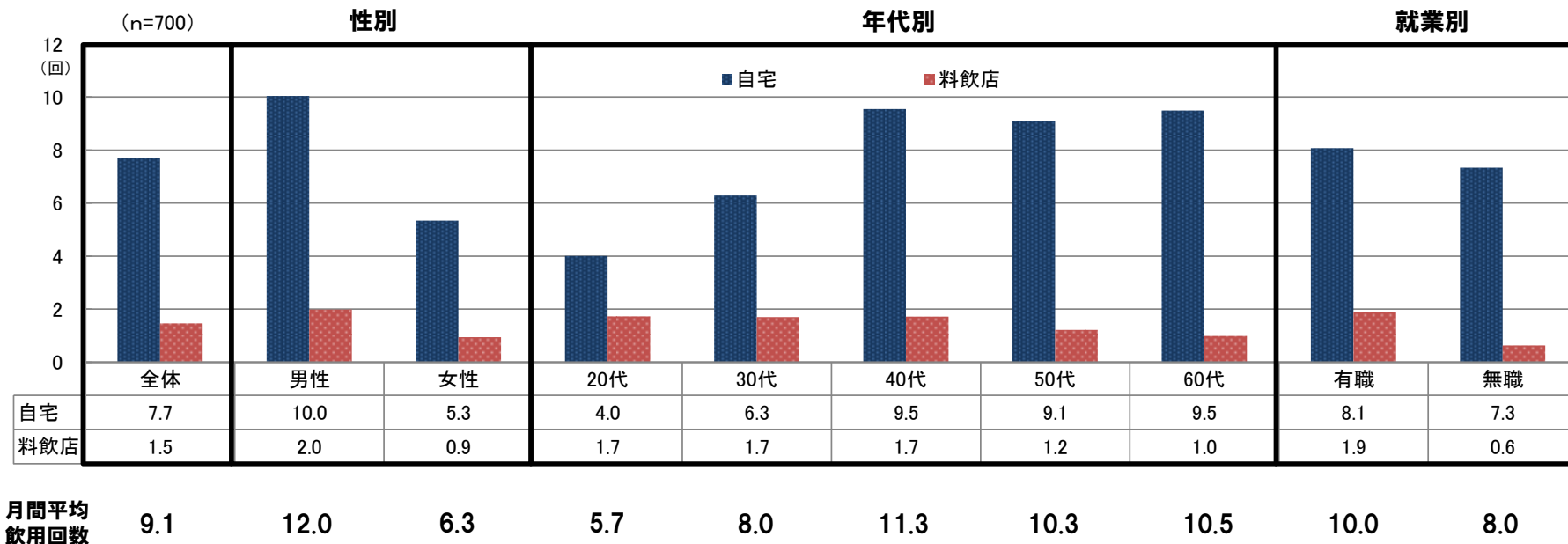
* 就業別は学生を除いて集計した

アルコールの飲用頻度は月に約9回。男性や高齢層の飲用頻度が高く、40代以上は20代の約2倍。

1カ月間のアルコール飲用頻度は、自宅では平均7.7回、料飲店では平均1.5回で、これらを合わせた月間平均飲用回数は9.1回である。

- ・性別に見ると、いずれも男性は女性に比べて頻度が高く、月間平均飲用回数では倍近い開きがある。
- ・年代別に見ると、料飲店での飲用頻度にそれほど大きな違いは見られないが、自宅での飲用頻度は、40代以上は30代以下に比べて回数が多い。なお、40代以上では自宅と料飲店を合わせた月間平均飲用回数が10回を超えており、20代の2倍近くにのぼる。
- ・就業別では、有職層は無職層に比べて自宅・料飲店ともに頻度が高いが、それほど大きな開きはない。

◆自宅と料飲店でのアルコールの月間平均飲用回数【各単一回答(加重平均)】



* 月間平均回数: 「週5回以上」=24、「週3~4回」=14、「週1~2回」=6、「月2~3回」=2.5、「月1回」=1、「2~3ヶ月に1回」=0.4、「半年に1回程度」=0.17、「年に1回」=0.08、「それ以下・ほとんどしない」=0として算出した

* 月間平均飲用回数は、自宅と料飲店での回数の合計値

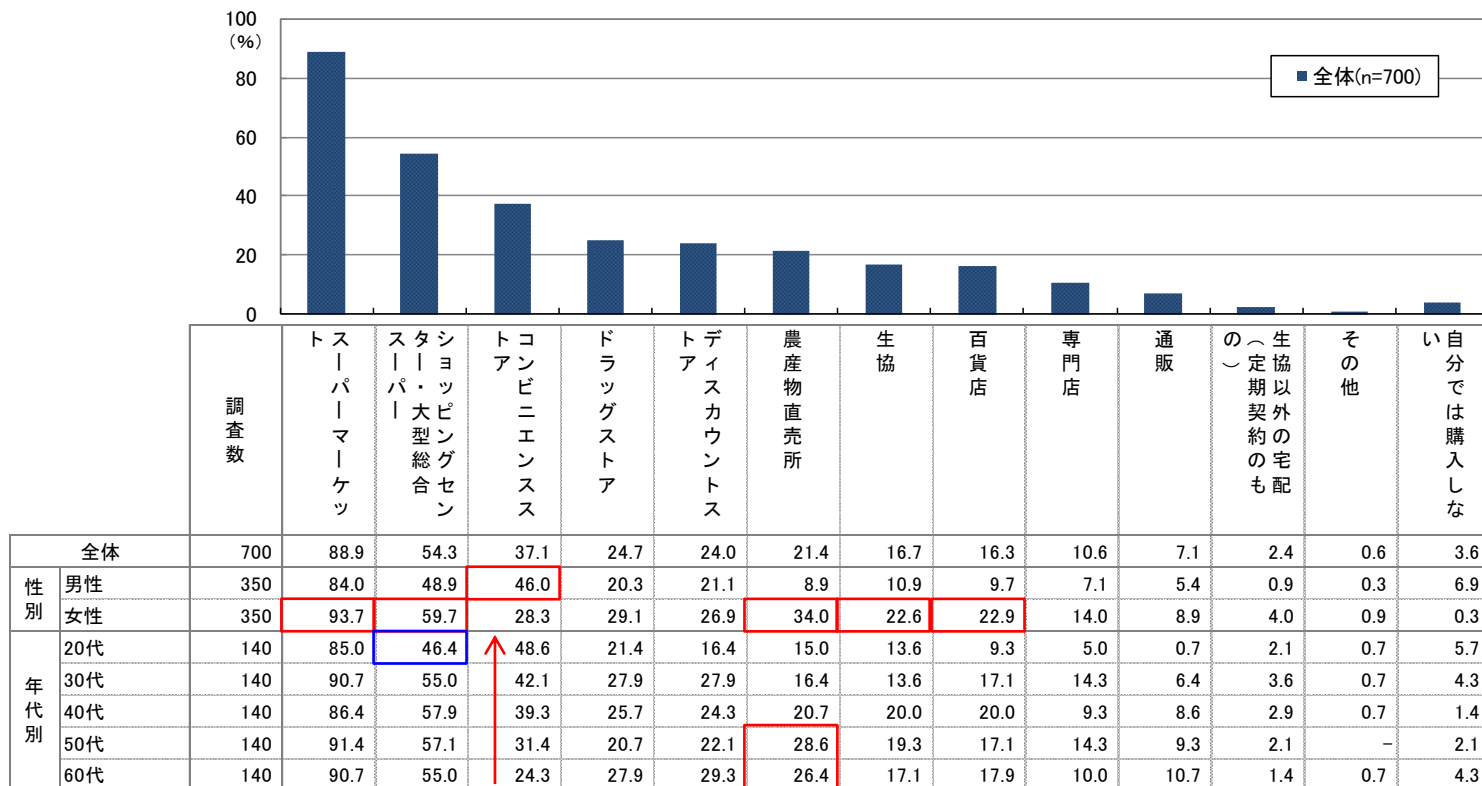
* 就業別は学生を除いて集計した

食品の購入場所は「スーパー」「大型スーパー」「コンビニ」の順。20代は「コンビニ」の割合が高い。

食品の購入場所は、「スーパーマーケット」の割合が88.9%で最も高く、次いで「ショッピングセンター・大型総合スーパー」54.3%、「コンビニエンスストア」37.1%の順である。

- 性別で比べると、男性は「コンビニエンスストア」、女性は「スーパーマーケット」「ショッピングセンター・大型総合スーパー」「農産物直売所」「生協」「百貨店」の割合が高い。
- 年代別に見ると、年代が下がるにつれて「コンビニエンスストア」の割合が高くなっており、20代の購入場所は「コンビニエンスストア」が第2位である。また、50代以上は「農産物直売所」の割合が高く、20代は「ショッピングセンター・大型総合スーパー」の割合が低い。

◆食品の購入場所【複数回答】

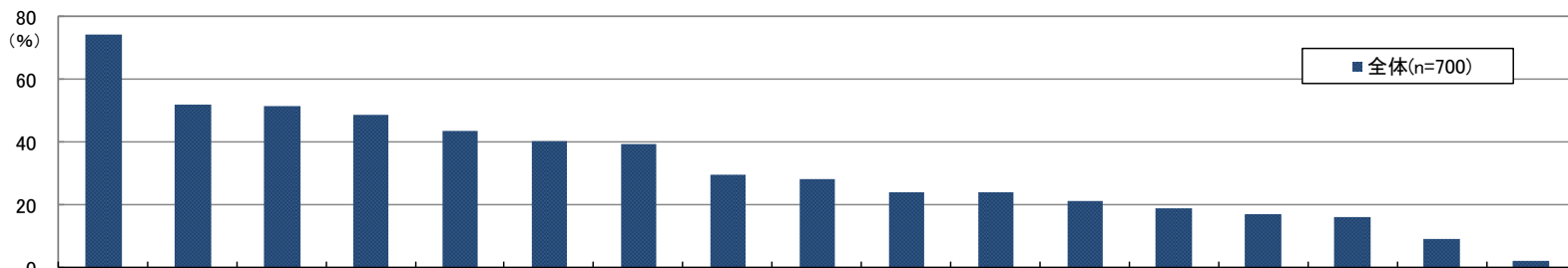


食に関する意識は女性や高齢層で高く、特に「季節感」「商品表示」「産地」などではその差が大きい。

食に関する意識では、「朝食は必ず食べる」の割合が74.4%で最も高く、次いで「できるだけ手作りしたものを食べたい」52.0%、「季節の味、旬の素材を味わいたい」51.6%、「食べることや美味しいお店に関心がある」49.0%、「健康に気をつけた食事をしている」43.7%の順である。

- 性別に見ると、女性は男性に比べて多くの項目で割合が高く、特に「季節の味、旬の素材を味わいたい」「食べることや美味しいお店に関心がある」「食品を買うときは商品表示をよく見る」「地元の食材を選ぶようにしている」などではその差が大きい。
 - 年代別では、年代が上がるにつれて「朝食は必ず食べる」「季節の味、旬の素材を味わいたい」「健康に気をつけた食事をしている」「食品を買うときは商品表示をよく見る」「地元の食材を選ぶようにしている」の割合が高くなっている。
- また、20代は「自宅で飲むお茶はペットボトルなどを買うことが多い」、40代は「ひとりで外食することに抵抗はない」「食べることや美味しいお店に関心がある」、50代は「できるだけ手作りしたものを食べたい」の割合が高い。

◆食に関する意識【複数回答】



調査数		朝食は必ず食べる	できるだけものを食べたい	季節の味、旬の素材を味わいたい	食べることや美味しいお店に関心がある	健康に気をつけた食事をしている	商品表示をよく見る	ひとりで外食することに抵抗はない	食費を節約する	地元の食材を選ぶ	脂肪の多い食品を選ばない	低カロリー・低脂質食品をよく利用する	健康や美容に効果がある食品をよく利用する	調理済み食品（レトルト、冷凍食品など）をよく利用する	自宅やペットボトルなどが多いお茶を買うことが多い	添加物や糖質を気にする	健康や美容に効果がある食品をよく利用する	ほうとう、うどん、そばなど	多量の高たんぱく食品を購入する	この中にはない
全体	700	74.4	52.0	51.6	49.0	43.7	40.6	39.6	29.6	28.4	24.4	24.1	21.3	19.0	17.3	16.1	9.4	2.3		
性別	男性	350	71.7	43.4	39.1	38.6	33.7	27.7	43.4	21.7	15.4	18.0	14.9	25.4	24.3	10.6	14.3	6.0	4.3	
	女性	350	77.1	60.6	64.0	59.4	53.7	53.4	35.7	37.4	41.4	30.9	33.4	17.1	13.7	24.0	18.0	12.9	0.3	
年代別	20代	140	57.1	39.3	30.0	42.9	30.0	25.7	37.1	31.4	14.3	20.7	20.7	25.7	30.0	13.6	14.3	5.7	5.0	
	30代	140	71.4	48.6	50.0	53.6	42.9	30.0	42.1	30.0	25.7	20.0	20.0	22.9	18.6	15.0	12.9	12.9	1.4	
	40代	140	71.4	52.1	57.9	59.3	40.0	45.7	47.9	33.6	31.4	22.9	23.6	22.1	18.6	20.7	17.9	9.3	2.9	
	50代	140	85.7	62.1	57.1	49.3	49.3	48.6	39.3	28.6	34.3	29.3	27.9	20.0	16.4	15.0	16.4	8.6	-	
	60代	140	86.4	57.9	62.9	40.0	56.4	52.9	31.4	24.3	36.4	29.3	28.6	15.7	11.4	22.1	19.3	10.7	2.1	

発行元：株式会社ジーコム 生活行動研究所

福岡市博多区古門戸町2番4号 KSコモンドビル4F

TEL 092-283-2085

FAX 092-262-6110

URL : <http://www.gcom-net.co.jp/>

E-mail : info@gcom-net.co.jp